

1. 件名：「美浜発電所第3号機の火災防護対策に係る検査指摘事項に対する水平展開状況に関する面談」

2. 日時：令和5年3月30日 13時30分～14時30分

3. 場所：原子力規制庁 2階中コア会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁：

原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

高須安全規制管理官、関企画調査官、上田企画調査官、北嶋主任原子力専門検査官、平川主任原子力専門検査官、長澤主任原子力専門検査官、岡村原子力専門検査官、坂本検査技術専門職

関西電力株式会社：

原子力事業本部 原子力保全担当部長 他14名

九州電力株式会社：

原子力発電本部 原子力設備グループ長 他3名

（TV会議システムにより出席）

5. 要旨

(1) 原子力規制庁から、関西電力株式会社及び九州電力株式会社に対し、火災防護対象ケーブルの系統分離に係る原子力規制検査の現状報告及び今後の対応方針について、原子力規制委員会です承された今後の対応方針を説明した。

(2) 原子力規制庁から、原子力規制委員会で審議のあった設工認とおりでないプラントが複数あった原因については、今後の原子力規制検査で確認を行うことを伝えた。また、今後事業者が計画している設工認の対応含めた是正処置のスケジュールについて、詳細が決まった段階で説明するよう求めた。

(3) 関西電力株式会社及び九州電力株式会社より、了解した旨の回答があった。

(4) 関西電力株式会社より、同社高浜発電所1号機及び2号機における、設工認の対応含めた是正処置の進め方について、口頭で説明があった。

(5) 原子力規制庁から、訓練対象の設備・機器に対する機能及び性能の検査が終了しているか等について確認したうえで、適切な時期に訓練が設定されているか確認していく旨を伝えた。

(6) 関西電力株式会社より、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：なし

以上